



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月12日

上場会社名 株式会社S I Gグループ 上場取引所 東
コード番号 4386 URL <https://www.sig-group.co.jp>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）石川 純生
問合せ先責任者 （役職名）代表取締役副社長 （氏名）八田 英伸 TEL 03-5213-4580
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	2,716	4.4	223	61.9	220	43.7	133	53.8
2026年3月期第1四半期	2,603	25.6	137	17.5	153	△9.6	86	△21.9

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 132百万円（53.6％） 2026年3月期第1四半期 86百万円（△22.2％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	23.31	23.20
2026年3月期第1四半期	15.28	15.19

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	6,200	2,866	46.2
2026年3月期	6,029	2,811	46.6

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 2,866百万円 2026年3月期 2,811百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	14.00	—	15.00	29.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		16.00	—	17.00	33.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	5,798	9.0	371	8.9	374	3.9	235	13.8	41.14
通期	12,000	10.3	800	6.5	804	3.6	505	4.8	88.28

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	5,942,820株	2026年3月期	5,941,140株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	207,010株	2026年3月期	216,060株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	5,732,490株	2026年3月期1Q	5,687,077株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や企業の設備投資を背景に緩やかな回復基調で推移しました。一方で、物価上昇の継続、為替相場の変動、米国の通商・経済政策動向、中東情勢やウクライナ情勢をはじめとする地政学リスクの長期化などにより、依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが属する情報サービス産業においては、企業のDX（デジタル・トランスフォーメーション）推進や生成AI活用の拡大、サイバーセキュリティ対策の強化、労働生産性向上を目的としたIT投資需要が引き続き堅調に推移しております。

このような環境の中、当社グループは、グループ各社の営業・技術連携を強化し、シナジー創出に取り組むとともに、人材の確保・育成を通じた事業基盤の強化を推進してまいりました。特に、需要拡大が見込まれるインフラ・セキュリティ領域の強化に注力するとともに、高付加価値案件の獲得及び既存案件の単価改善を推進することで、収益性の向上に努めております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における経営成績は、売上高2,716,832千円（前年同期比4.4%増）となりました。損益面では、営業利益223,333千円（同61.9%増）、経常利益220,496千円（同43.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益133,621千円（同53.8%増）となりました。

なお、当社グループは、システム開発及びインフラ・セキュリティサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしていません。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の部

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は4,152,770千円であり、前連結会計年度末に比べ134,636千円増加しました。主な要因は、現金及び預金が209,003千円増加した一方、受取手形、売掛金及び契約資産が78,282千円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の固定資産は2,047,321千円であり、前連結会計年度末に比べ35,990千円増加しました。主な要因は、繰延税金資産が69,144千円増加した一方、のれんが34,117千円減少したことによるものであります。

② 負債の部

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は2,038,651千円であり、前連結会計年度末に比べ178,314千円増加しました。主な要因は、未払金が207,285千円、未払費用が23,392千円、契約負債が31,611千円増加した一方、買掛金が14,954千円、未払法人税等が26,723千円、賞与引当金が39,720千円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の固定負債は1,294,500千円であり、前連結会計年度末に比べ62,785千円減少しました。主な要因は、退職給付に係る負債が5,058千円増加した一方、長期借入金が42,858千円減少したことによるものであります。

③ 純資産の部

当第1四半期連結会計期間末の純資産は2,866,940千円であり、前連結会計年度末に比べ55,098千円増加しました。主な要因は、利益剰余金が47,745千円増加したことによるものであります。

なお、自己資本比率は46.2%（前連結会計年度末は46.6%）となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の連結業績予想につきましては、2026年5月14日付の「2026年3月期決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,470,820	2,679,823
受取手形、売掛金及び契約資産	1,454,772	1,376,490
商品	3,177	2,662
仕掛品	2,960	12,591
その他	86,402	81,201
流動資産合計	4,018,133	4,152,770
固定資産		
有形固定資産	155,375	151,094
無形固定資産		
のれん	848,826	814,708
その他	22,755	20,219
無形固定資産合計	871,581	834,928
投資その他の資産	984,373	1,061,299
固定資産合計	2,011,331	2,047,321
資産合計	6,029,464	6,200,092
負債の部		
流動負債		
買掛金	366,013	351,059
短期借入金	300,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	171,432	171,432
リース債務	1,364	1,366
未払法人税等	183,938	157,215
賞与引当金	203,380	163,660
役員賞与引当金	4,500	—
株主優待引当金	12,429	—
その他	617,278	893,917
流動負債合計	1,860,337	2,038,651
固定負債		
長期借入金	964,272	921,414
リース債務	456	114
退職給付に係る負債	358,564	363,622
その他	33,993	9,349
固定負債合計	1,357,286	1,294,500
負債合計	3,217,623	3,333,151
純資産の部		
株主資本		
資本金	508,374	508,458
資本剰余金	373,136	375,434
利益剰余金	2,050,585	2,098,330
自己株式	△132,395	△126,704
株主資本合計	2,799,701	2,855,520
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	12,140	11,420
その他の包括利益累計額合計	12,140	11,420
純資産合計	2,811,841	2,866,940
負債純資産合計	6,029,464	6,200,092

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	2,603,385	2,716,832
売上原価	2,062,398	2,084,474
売上総利益	540,986	632,357
販売費及び一般管理費	403,034	409,024
営業利益	137,951	223,333
営業外収益		
受取利息及び配当金	429	1,958
助成金収入	8,454	1,648
受取保険金	12,296	—
その他	298	257
営業外収益合計	21,479	3,864
営業外費用		
支払利息	5,266	5,929
支払手数料	574	574
その他	188	197
営業外費用合計	6,029	6,701
経常利益	153,401	220,496
税金等調整前四半期純利益	153,401	220,496
法人税、住民税及び事業税	133,595	155,623
法人税等調整額	△67,097	△68,747
法人税等合計	66,497	86,875
四半期純利益	86,903	133,621
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	86,903	133,621

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	86,903	133,621
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	△363	△719
その他の包括利益合計	△363	△719
四半期包括利益	86,540	132,901
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	86,540	132,901
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	9,547千円	10,899千円
のれんの償却額	34,117	34,117

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

当社グループは、システム開発及びインフラ・セキュリティサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

当社グループは、システム開発及びインフラ・セキュリティサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。